

週替わりで一息!!

第2047回 (第58版)

今回の二十四節気・七十二候 (にじゅうしせつきしちじゅうにこう)

白露(はくろ) 「しらつゆ」の意。本格的な秋の訪れ。夜中に大気が冷え、草花や木に朝露が宿り始める頃、降りた露は光、白い粉のように見えます。日中の暑さも和らぎ始め、秋の気配が深まっています。春にやってきたツバメが去って行く頃です。

七十二候で楽しむ日本の暮らしより

初候「九月七日～九月十一日」**草露白(そうろう(くさのつゆ)しろし**

43

「草に降りた露が白く光る」草花の上に降りた朝露が、白く涼しく見える頃。夏から秋への変わり目です。「露が降りると晴れ」という言葉があり、朝霧は1日の天気を伝えてくれます。日が昇ればすぐ消える霧のようにはかない身のごとは「しらつゆの身」と言います。月光の中に阿弥陀如来、観音菩薩、勢至菩薩の阿弥陀三尊(あみださんぞん)が現れる「二十六や待ち」に丁度良い頃午前3時頃昇り、月待ち信仰において重視された対象だった。

和暦コラム歴生活より

20年前の主なニュース (1996年9月2日～9月9日福井新聞縮刷版より)

- ・大阪市2008年五輪立候補。「財団法人大阪五輪招致委員会」が誘致活動を行ったが、2001年7月の第112次IOC総会での投票により中国の北京市に決定したため、開催は実現しなかった。

「本日8月26日の金曜日」アルトサックス演奏会《小川正二氏》



■アルトサックスと言えば「ルパン三世」のテーマソングを思い出す人もいらっしゃると思いますが、小山氏の今回の演奏は演歌で会員の皆さん酔い痴れておりました。他にもものこを用いた演奏も披露されました。■



各いつもお堅いお話の合間にこういった演奏会は楽しい雰囲気を作り出してくれます。のこぎりを楽器にバイオリンの弓で奏でます。事業後の慰労会開催連絡 四つのテスト